

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ひらまつ

コード番号 2764 URL <http://www.hiramatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平松 博利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部ディレクター・ジェネラル (氏名) 服部 亮人

TEL 03-5793-8818

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	9,115	2.4	2,049	△10.5	2,057	△9.9	1,362	△6.9
27年3月期第3四半期	8,902	—	2,289	—	2,283	—	1,464	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,360百万円 (△5.0%) 27年3月期第3四半期 1,431百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	36.12	35.78
27年3月期第3四半期	37.12	36.61

(注) 平成27年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率につきましては、平成26年3月期の決算期変更に伴い、比較対象となる平成26年3月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	16,722	5,660	33.9	149.80
27年3月期	16,154	5,874	36.3	151.02

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 5,660百万円 27年3月期 5,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	8.10	15.60
28年3月期	—	8.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.67	16.67

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,100	6.8	3,028	11.8	3,041	9.5	2,070	15.6	55.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	48,604,200 株	27年3月期	48,604,200 株
28年3月期3Q	10,816,739 株	27年3月期	9,795,739 株
28年3月期3Q	37,721,148 株	27年3月期3Q	39,436,945 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高9,115百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益2,049百万円（同10.5%減）、経常利益2,057百万円（同9.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,362百万円（同6.9%減）となり、前年同期に比べ増収、減益となりました。

当第3四半期連結累計期間は、既存店、新店共に堅調に推移し、売上は前年同期を上回る結果となりました。特にホテル事業の第一歩としてスタートした「オーベルジュ・ド・ふれざんす桜井」（平成27年9月開店）は、レストラン、宿泊共に想定を上回るお客様が訪れてくださり、順調な滑り出しを見せております。

一方、経費面において、期初におけるユーロ高や原材料費の高騰による原価率の上昇に加え、今年7月以降本格オープンが間近に迫ったホテル、レストランのために人員を強化したこと、及びホテルを含めた新店開業費の負担が増大したことなどの影響により、昨年に比べ利益率が低下し減益となりました。

当第3四半期連結累計期間において、「THE HIRAMATSU HOTELS&RESORTS」ブランドにおける3つのホテル出店の具体的なスケジュールと、更にホテル事業拡大の大きな推進力となるNTT都市開発株式会社との資本業務提携を発表致しました。これにより国内各地の開発や海外展開を視野に、出店速度の加速化を目指して参ります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ567百万円増加し、16,722百万円となりました。これは主に、現金及び預金が706百万円減少した一方で、有形固定資産が1,042百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ780百万円増加し、11,061百万円となりました。これは主に、有利子負債が1,047百万円増加した一方で、未払法人税等が303百万円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ213百万円減少し、5,660百万円となりました。これは主に、利益剰余金が748百万円増加した一方で、自己株式の取得等により829百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました「平成27年3月期 決算短信」に記載された内容から変更はございません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,391,618	4,685,201
売掛金	425,822	667,834
原材料及び貯蔵品	1,818,945	1,718,210
その他	251,913	328,109
貸倒引当金	△14	△35
流動資産合計	7,888,286	7,399,320
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,788,876	4,151,861
土地	2,164,593	2,635,435
その他（純額）	623,224	831,619
有形固定資産合計	6,576,693	7,618,917
無形固定資産	6,487	16,216
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,453,255	1,451,086
その他	252,225	258,743
貸倒引当金	△22,056	△22,062
投資その他の資産合計	1,683,423	1,687,767
固定資産合計	8,266,605	9,322,901
資産合計	16,154,891	16,722,222

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	400,520	456,314
1年内返済予定の長期借入金	2,494,944	3,781,876
未払法人税等	487,000	183,720
その他	948,157	929,151
流動負債合計	4,330,621	5,351,062
固定負債		
長期借入金	5,737,336	5,508,362
資産除去債務	179,116	180,453
その他	33,716	21,814
固定負債合計	5,950,169	5,710,629
負債合計	10,280,791	11,061,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,213,540	1,213,540
資本剰余金	1,581,310	1,464,120
利益剰余金	6,897,639	7,646,175
自己株式	△3,941,278	△4,771,187
株主資本合計	5,751,211	5,552,649
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	109,814	107,881
その他の包括利益累計額合計	109,814	107,881
新株予約権	13,074	-
純資産合計	5,874,099	5,660,530
負債純資産合計	16,154,891	16,722,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	8,902,334	9,115,248
売上原価	3,237,036	3,501,422
売上総利益	5,665,298	5,613,825
販売費及び一般管理費	3,375,437	3,564,368
営業利益	2,289,860	2,049,457
営業外収益		
協賛金収入	12,109	12,177
受取賃貸料	-	9,250
その他	15,461	19,940
営業外収益合計	27,571	41,367
営業外費用		
支払利息	23,566	22,112
為替差損	9,301	4,535
その他	868	6,747
営業外費用合計	33,736	33,395
経常利益	2,283,695	2,057,429
特別利益		
新株予約権戻入益	-	1,909
特別利益合計	-	1,909
税金等調整前四半期純利益	2,283,695	2,059,339
法人税、住民税及び事業税	801,345	660,769
法人税等調整額	18,273	36,193
法人税等合計	819,618	696,963
四半期純利益	1,464,077	1,362,376
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,464,077	1,362,376

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,464,077	1,362,376
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△32,523	△1,932
その他の包括利益合計	△32,523	△1,932
四半期包括利益	1,431,553	1,360,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,431,553	1,360,443
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。